



研究会 No. 83 研究集会

2021 年度 高温材料の変形と破壊研究会

2021 年度の「高温材料の変形と破壊研究会」をオンラインにて開催いたします。本研究会は、様々な材料における高温変形と破壊、また、高い力学特性を生みだす材料の内部組織に注目し、実験的ならびに計算的研究成果について基礎的な観点から討論し、高温材料の長寿命化・高強度化のための原理・原則を改めて見直すことを目的としています。今回は 3 名の講師の方々および世話人から話題提供いただいた上で、活発な議論を行いたいと考えております。

代表世話人 物質・材料研究機構 澤田浩太

日時：2021 年 11 月 2 日（火） 13:00～16:50

場所：オンライン開催

参加費：無料

プログラム

- 13:00～13:05 開会挨拶 物質・材料研究機構 澤田浩太
- 13:05～13:35 基調講演「セラミックス／金属異材接合－ハイブリッドスラスト開発－」
宇宙航空研究開発機構 佐藤英一
- 13:35～14:05 基調講演「クリープ曲線の形のはなし－固溶強化合金を中心として－」
弘前大学 佐藤裕之
- 14:05～14:35 基調講演「バルクナノメタルの特異な変形特性」
京都大学 辻 伸泰
- 14:35～14:45 -休憩-
- 14:45～15:05 「配向制御した MAX 相セラミックス焼結体の力学特性」
北海道大学 池田賢一
- 15:05～15:25 「ZrSi₂ 基耐酸化コーティング材料の現状」
東北大学 関戸信彰
- 15:25～15:45 「炭素鋼の長時間クリープに伴う組織変化」
物質・材料研究機構 澤田浩太
- 15:45～16:05 「マグネシウム基合金の高温変形挙動」
富山県立大学 鈴木真由美
- 16:05～16:25 「耐熱アルミニウム合金の改良設計と積層造形」
名古屋大学 高田尚記
- 16:25～16:45 「チタン合金の室温クリープにおける転位すべりと加工硬化」
九州大学 光原昌寿
- 16:45～16:50 閉会挨拶 九州大学 光原昌寿

参加申込方法：10 月 25 日（月）の 17:00 までに、①氏名、②所属、③e-mail アドレスを下記申込先までご連絡願います。

申込・問合せ先：物質・材料研究機構 構造材料試験プラットフォーム 猿田真美子
e-mail : saruta.mamiko@nims.go.jp